

令和 8 年第 3 0 回 定例 公安委員会 会議録

開 催 日 時 令和 8 年 1 0 月 1 日（木）午前 1 1 時 6 分～午後 2 時 4 5 分

開 催 場 所 警察本部

第 1 定例会議

1 開催時間 午後 1 時 3 0 分～午後 2 時 1 3 分

2 出席者

公安委員会 笠田委員長 杉原委員 久本委員

警察本部	渡邊警務部長	渡邊首席監察官	山柝生活安全部長
	細田刑事部長	宮田交通部長	永島警備部長
	山田警察学校長	永井情報通信部長	松本黒坂警察署長

（事務局等～柳原公安委員会補佐室長、総務課員）

3 議題事項

警察職員等の援助要求（警備部）

警察本部

愛知県公安委員会から、「第 5 回アジアパラ競技大会」の開催等に伴う警戒警備に万全を期すため、特別派遣の援助要求があった。

委員

先日愛知県に行った際、多くの外国人が見受けられた。大会の重要性を認識し、警戒警備に万全を期していただきたい。

委員

他県からの援助要求に基づき職員を派遣することは、警察の広域的な連携を実際に機能させるもので、大切なことだと感じている。災害や要人警護等で援助要求が相次いでいるが、それだけ各地で人出を必要としているものだと認識している。派遣職員に負担が偏らないように考慮していただくとともに、派遣に当たっては、しっかりと任務を果たしていただくようお願いする。

委員

アジアパラ競技大会の開催に伴う、大変重要な警戒警備となる。万全の体制の中の一員として、頑張ってきてもらいたい。

4 報告事項

- 各種大会報告（警務部）
- 第５６回全国白バイ安全運転競技大会への出場（交通部）
- １０月中の入校及び訓練概況等（警察学校）
- 黒坂警察署の取組状況（黒坂警察署）

（１）各種大会報告（警務部）

警察本部

警察職員が出場した大会の結果と、近く出場を予定している大会について報告する。まず、大会結果についてであるが、１件目は、９月１日に日本武道館で開催された令和８年度全国警察柔道・剣道選手権大会に柔道特別訓練員２人、剣道特別訓練員２人が出場し、いずれも初戦で敗退となった。２件目は、９月１６日に広島県立総合体育館武道場で開催された令和８年度中国四国管区内警察逮捕術大会に逮捕術特別訓練員１０人が出場し、団体戦予選リーグで１勝１敗、２位グループの決勝リーグで２敗となり、９県中６位の成績となった。

次に、出場予定の大会についてであるが、１件目は、１０月６日、７日に日本武道館で開催される令和８年度全国警察柔道・剣道大会に柔道・剣道特別訓練員１５人が出場予定となっている。２件目は、１０月１７日から１９日にかけて、青森県において開催される第８０回国民スポーツ大会剣道競技に鳥取県警察から１人の選手が出場を予定している。

委員

各種目とも競技レベルの向上に努めていただき、大会で良い成績が残せるよう頑張ってもらいたい。

委員

大会に向けて重ねてこられた日々の鍛錬が、現場での執行力につながっていくと確信している。各種大会への出場による、更なる技術の向上に期待している。

委員

日本武道館で他県の選手と競技されたことは、貴重な経験になったと思う。この経験を糧に、今後も技術の向上に励んでもらいたい。逮捕術については、警察全体で技術を磨くことが重要であると考えている。結果を励みに、今後もさらに頑張ってもらいたい。

出場予定の大会について、国民スポーツ大会には、県の代表として出場されるとのことであり、大変喜ばしいことである。頑張ってもらいたい。

(2) 第56回全国白バイ安全運転競技大会への出場（交通部）

警察本部

本大会の目的は、白バイ乗務員の運転技能を向上させ、受傷事故の絶無を期すとともに、その士気の高揚を図り、もって道路交通の安全の維持に資することである。開催日は、10月10日、11日の2日間であり、茨城県ひたちなか市の自動車安全運転センター安全運転中央研修所で行われる。当県からは、交通機動隊の男性職員2人、女性職員1人が選手として出場し、監督1人、補欠1人が同行する。競技内容については、男性A競技、B競技、女性競技、団体競技がある。男性A競技は、バランス走行操縦競技、不整地走行操縦競技の2種目で、交通機動隊西部分駐隊の職員が出場する。男性B競技は、傾斜走行操縦競技、トライアル走行操縦競技の2種目で、交通機動隊西部分駐隊の職員が出場する。女性競技は、バランス走行操縦競技、傾斜走行操縦競技の2種目で、交通機動隊東部分駐隊の職員が出場する。団体競技は、47都道府県に皇宮警察を含めた48チームを第1部、第2部に分けて競うものであり、鳥取県警察は第2部で、男性A競技と男性B競技の合計点により順位が決定する。当県の過去最高順位は、団体競技が17位で、平成4年、平成12年、令和4年の3回記録している。男性個人は、平成27年の28位、女性個人は、令和6年の14位である。本大会の出場者は、チーム一丸となって持てる力を存分に発揮するとともに、大会の目的を胸に刻み、大会に臨むこととしている。

委員

難しい種目だと思うが、3人の正選手が高いレベルの中での競技に臨まれるとのことであり、競技の目的を胸に刻みながら頑張ってきてもらいたい。

委員

全国の白バイ隊員が技術を競う歴史の長い大会に、鳥取県から出場されることを誇らしく思う。場外で動画を拝見したが、身体とバイクが一体となった技術に感銘を受けた。鳥取県では山間地域が多く、冬場は路面状況が悪かったりする中で、白バイ競技のための技術が活かされる場面があると思う。日頃の成果を存分に発揮し、頑張ってきてもらいたい。

委員

動画を見させていただき、高度な技術で競技されていることが分かった。こうした技術が現場で役に立つことに加え、目的にあるように、受傷事故の絶無を期すことにつながると思う。昨今、災害が頻発する中で、オフロードバイクの必要性が高まることも予想され、その技術を高めていただくことが、県民の安全・安心につながると思っている。全国警察が競い合い、スキルを向上させるための本大会で、過去最高の順位を目指して奮闘してもらいたい。

(3) 10月中の入校及び訓練概況等（警察学校）

警察本部

まず、入校関係であるが、採用時教養は初任科第104期が入校中である。専科については、受傷事故防止指導者専科、サイバー捜査専科、取調べ技能専科が予定されている。

10月中の行事・訓練関係等については、10月30日に県下逮捕術大会に出場するため、大会に向けた訓練を実施している。

9月中の行事・訓練等の状況については、9月1日に初任科第103期生の拳銃初級・中級検定を行い、全員が初級に合格し、その内10人が中級に合格した。9月7日には本部長による訓育、9月8日、9日には部外講習として、薬物乱用防止講習及び高齢者・障がい者講習を受講した。9月28日には初任科第103期生の卒業式を挙行了した。卒業後は、鳥取、倉吉、米子、境港の各警察署で約3か月の職場実習を行い、初任補修科、実戦実習を経て採用時教養が終了する見込みである。

委員

初任科第103期生が卒業した。何事にも前向きに挑戦し、引き続き頑張ってもらいたい。

委員

季節の変わり目で疲れが出やすい時期だと思う。技術や知識を身につけるためにも、体調を整えていただき、卒業まで頑張ってもらいたい。

委員

初任科第103期生が卒業となったが、同時に拝命した第104期生とは、今後も歩みを共にして頑張ってもらいたい。高齢者・障がい者講習の実施について、鳥取県警察学校では手話講習も行っており、大変有り難く感じている。高齢者・障がい者に優しい警察が鳥取県警察の特徴になればと思っている。今後も愛情を持って、しっかりと学生を指導してもらいたい。

(4) 黒坂警察署の取組状況（黒坂警察署）

黒坂警察署

黒坂警察署長から、管内の概況、各種警察活動、通い駐在所の運用状況について説明がなされた。

委員

黒坂警察署管内は、広大な面積で高齢化率が高い地域である中、地元に着した各種警察活動を地道に行っていていただき、有り難いと感じた。地域住民と接点のある活動を行うことにより、リクルート活動にもつながると思うので、引き続き頑張っていたきたい。

委員

黒坂警察署は面積の多くが山間地で、冬場は雪深い地域を受け持っておられる。高齢化率が高く、刑法犯認知件数が増加していることも心配されるが、引き続き警戒を強化するなど頑張ってもらいたい。中学校におけるスタントマンによる交通安全教室や職場体験は、子どもたちの心にいつまでも残る体験であり、リクルートや交通事故防止につながる良い活動だと思った。駐在所の運用状況について報告を伺ったが、今後も地域との関係性を大切にしながら運用を進めていただきたい。

委員

黒坂警察署管内の特徴として、面積が広い上に人口が少なく、また、独居高齢者世帯が多い地域である。その中で、刑法犯認知件数の増加が心配されるところであり、こうした状況の中、黒坂警察署の活動は更に必要とされているので、引き続きよろしくお願いする。駐在所の日勤制移行は全国的な問題であるが、冬場における現場対応を考慮しながら進めていただきたい。大変なエリアであるが、地道な活動をしていただいていることに感謝申し上げる。

第2 その他の公安委員会活動

1 意見の聴取

運転免許課から、道路交通法に基づく意見の聴取2件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

2 聴聞

運転免許課から、道路交通法に基づく聴聞3件について、事案概要、処分理由、

当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

3 事前説明

第56回全国白バイ安全運転競技大会への出場

4 報告事項

- ・ 風俗環境保全協議会委員の委嘱及び協議会の開催について
- ・ 監察案件の報告

5 決裁

公安委員会宛て苦情の回答

6 公安委員会委員間の事前検討・協議等

7 公安委員会補佐室からの事務連絡等

公安委員会補佐室から当面の行事予定等について確認と説明があり、了承した。